

事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）を展開します ～岩手県内の直轄国道における交通事故対策の取り組み～

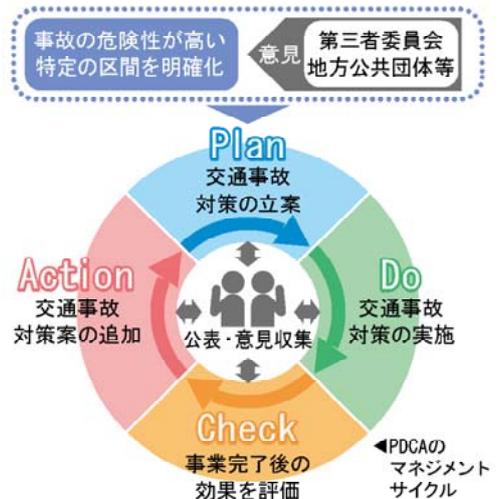
岩手県内の直轄国道においては、限られた予算の中で効率的・効果的かつ透明性の高い交通安全対策を実施していくため、「**事故ゼロプラン**」（**事故危険区間重点解消作戦**）を展開していくこととしました。

今般、第 2 回の「岩手県道路交通環境安全推進連絡会議」を開催し、事故データや地域の声などに基づく交通事故対策を優先的に進める事故危険区間 **56 区間** を選定しました。

今後、事故原因や地域の課題に即した効果の高い対策について、地元調整を図りながら、順次対策に取り組んでいきます。

■事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)とは

岩手県内の直轄国道の事故対策については、事故の危険性が高い区間などを「事故危険区間」として選定し、県民の皆さまにも交通事故が起こりやすい危険な箇所としての認識を持っていただきながら、急ぐべきところから優先的に、事故原因に即した効果の高い対策を実施して参ります。また、実施にあたっては、マネジメントサイクル（右図）に基づき、情報を公表し意見を伺いながら、継続的に進めて参ります。



〈発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ〉

〈問い合わせ先〉

「岩手県道路交通環境安全推進連絡会議」事務局

国土交通省 岩手河川国道事務所 交通対策課長 赤平 勝也 TEL 019-624-3291

国土交通省 三陸国道事務所 交通対策課長 木村 孝 TEL 0193-71-1718

岩手県警察本部 交通部 交通規制課 課長補佐 千田 吉一 TEL 019-653-0110

<事故危険区間の基本的な選定プロセス>

STEP 1

県内の事故データを整理・分析



STEP 2

選定区間の視点

データに基づく事故危険区間

- ・交通事故が多発する区間
- ・死亡や重傷事故が多発する区間

+

データからは見えない
交通安全上の危険が潜んでいる
区間



STEP 3

『岩手県道路交通環境安全推進連絡会議』(H22.10.25)の審議を経て、交通安全上の課題区間(162区間)を選定



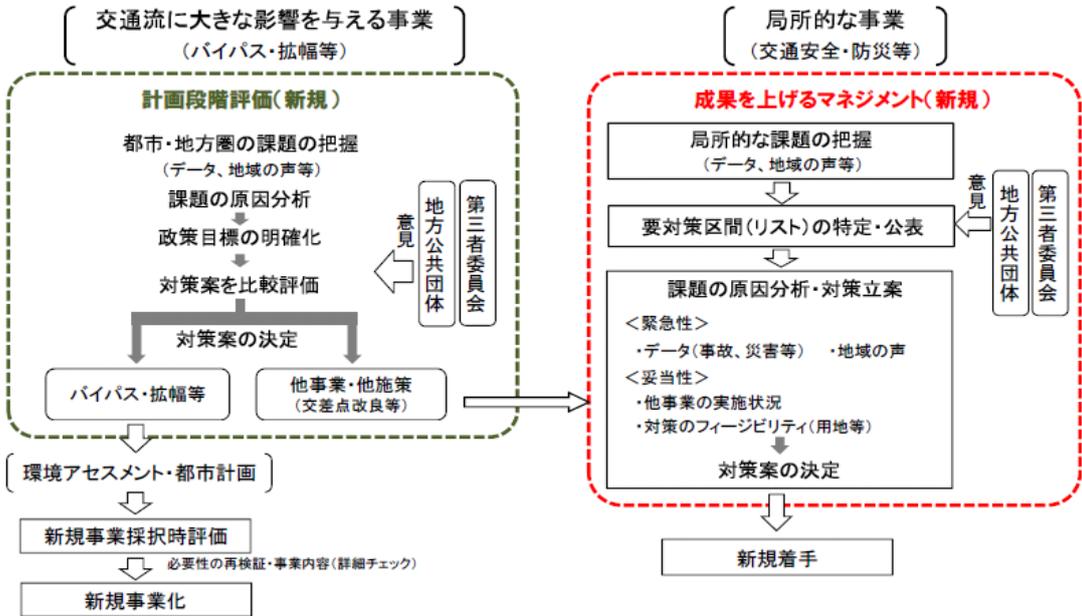
STEP 4

第2回『岩手県道路交通環境安全推進連絡会議』(H22.12.13)の審議を経て、課題が大きく、かつ高い効果が期待される等、

**事故対策の優先度の高い事故危険区間
(56区間)を選定し、公表**

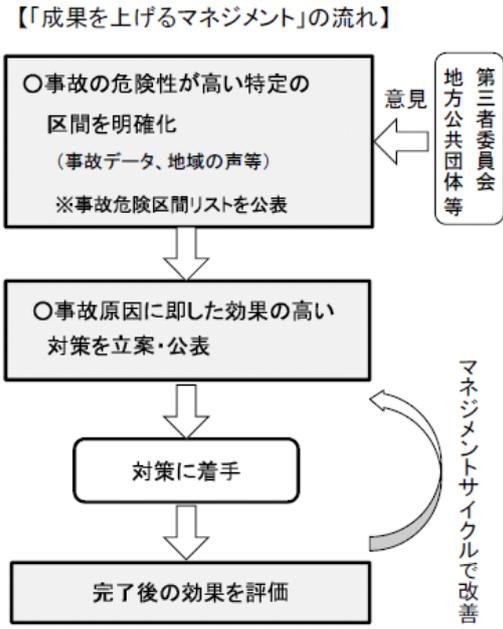
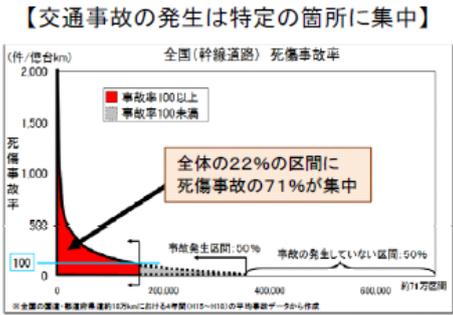
政策目標評価型事業評価の導入に係る取組み（道路事業）

道路事業の透明性・効率性を高めるため、バイパス・拡幅事業等に計画段階評価を導入するとともに、局所的な事業に対し、データ等に基づく「成果を上げるマネジメント」の取組みを導入。



(参考) 「成果を上げるマネジメント」(交通安全分野)の導入

限られた予算の中、交通事故対策への投資効率を最大限高めるため、「成果を上げるマネジメント」を交通安全分野に導入。



※「成果を上げるマネジメント」(交通安全分野)は『事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)』に名称を変更しました。